

# 現代社会と経済B

稿立 洋祐

2018年3月1日作成; 2018年3月10日更新

## シラバス

---

- 授業コード：2FC1018100
- 秋学期
- 横浜
- 経済学科
- 月曜4時限（秋学期）

## 授業概要

---

現代社会における日々の問題から国際的な経済問題を事例に，経済学の考え方・思考の枠組みを学ぶ。まず講義で各トピックの概念・枠組みを紹介し，次講義で学生による事例紹介・検証，ディスカッションを実施する。

## 学習目標

---

現実問題と経済理論がどのように繋がっているのか，経済学の思考枠組みがどのように現実問題に応用されているのかを理解し，経済学に関するより深い理解と興味を培い，より確実な理論習得に繋げる。

## 授業計画

---

- 【第1回】 イントロダクション・経済学とは何か
- 【第2回】 意思決定
- 【第3回】 **事例検証**
- 【第4回】 他人との駆け引き
- 【第5回】 **事例検証**
- 【第6回】 市場の成功と失敗
- 【第7回】 **事例検証**
- 【第8回】 不確実性と情報
- 【第9回】 **事例検証**
- 【第10回】 制度設計：モラルハザード

- 【第11回】事例検証
- 【第12回】制度設計：逆選抜
- 【第13回】事例検証
- 【第14回】市場と組織
- 【第15回】事例検証とまとめ

### 予習

---

各講義は、前回までの講義が土台となっているので、講義の前に、前回までの講義ノートを復習しておく。また、教科書の該当箇所を読み、疑問点を整理しておく。

### 復習

---

講義ノートを復習する。家族や友人に、講義の内容を説明できるか、取り組んでみること。各講義後、授業のホームページに、提出不要の宿題をアップロードするので、問題に取り組んでください（講義においても、宿題の一部を解説する予定）。また、受講生同士で宿題や事例検証などの勉強することをすすめる。

### 授業に関する注意事項

---

私語厳禁・積極的にディスカッションに参加する。エクササイズを実施するので、筆記用具を持参する。

### 教科書

---

伊藤秀史『ひたすら読むエコノミクス』有斐閣、2012。

### 参考書

---

- 一橋大学経済学部編『教養としての経済学』有斐閣、2013。
- ジョン・マクミラン『市場を創る』NTT出版、2007。
- 日本経済新聞社(編)『身近な疑問が解ける経済学』日経文庫、2014。
- イツァーク・ギルボア『合理的選択』みすず書房、2013。
- イツァーク・ギルボア『意思決定理論入門』NTT出版、2012。
- 梶井厚志『戦略的思考の技術 ゲーム理論を实践する』中公新書、2002。
- 松井彰彦『高校生からのゲーム理論』ちくまプリマー新書、2010。

## 成績評価の基準

---

講義への参加度（50%）・期末試験（50%）

## 関連URL

---

授業のホームページについては、初回の講義でお知らせします。

## 備考

---